

若 樹

「新しい年を迎えて」

校長 杉田 正穂

新しい年、令和3年を迎えました。2学期終業式に、「不要不急の外出は避け、出かけるときは人混みには行かず、一人一人が感染予防に努めてください」とお願いしました。皆さん、どうでしょう。努力してくれましたか。冬休みはどのように過ごしましたか。3年生は進路に向けて頑張っていたでしょうか。1、2年生は新年を迎えるにあたり、今年を振り返り、新たな目標・決意は立てたでしょうか。

さて、今年は「十干十二支（じっかんじゅうにし）」の『辛丑（かのと・うし）年』です。

「丑」という字は、手の指を曲げて物を握る様子を表した象形文字で、つかむ、からむという意味があります。中国の『漢書』では、「丑」は曲がる、ねじるという意味をもち、芽が種子の内部で伸びきらない状態を表しているとされています。丑年には、先を急がず目の前をを着実に進めることが将来の成功につながっていくと言われているそうです。また、「牛の歩みも千里」ということわざは、たとえ牛のように歩みが遅くても、こつこつ努力することを怠らなければ、やがては大きな成果を上げられるというたとえです。緊急事態宣言の自粛期間中だからこそ、慌てずにじっくり腰を据え、自ら計画を立て学習していくようにしましょう。厳しい環境の中で新しい年を迎えました。私たちの「いのちや生活」を守る医療従事者の方は日に日に増える患者さんのために働いていただいています。病院は逼迫（ひっぱく）した状態が続いています。病院だけでなく多くの方が奮闘されています。本当にありがとうございます。

3学期が始まり2週間が経ちました。生徒たちが元気に登校する姿をみることで安心して

います。生徒が冬休みを健康に過ごせたのは、生徒の努力はもちろんですが、保護者・地域・関係の皆様のご尽力によるものです。本当にありがとうございました。これから寒さが厳しい時期になります。健康に一層ご留意してください。新型コロナウイルスだけでなくインフルエンザの感染拡大も懸念されます。規則正しい生活、バランスの良い食事で免疫力を高め、手洗い、うがい、マスクの着用等で感染予防を心がけてください。

学校では年度最後の学期となります。締めくくりの学期です。3年生にとっては最後の中学校生活そして高校受験があります。いつ普通の学校生活ができなくなるかわかりません。できる限り悔いの残らない日々を積み重ねて自分の進路を決め、力強く胸を張って卒業式を迎えてほしいと思います。1、2年生にとっては次の学年への準備の学期でもあります。学年の締めくくり、また一つ大きく成長していく3学期にしてほしいと思っています。一人一人の生徒が健康に留意し充実した学校生活を送れることを願っています。

結びになりますが、本年も保護者・地域の皆様には教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和2年度教育調査集計結果ご報告

学校公開も行えない状況にもかかわらず、教育調査へのご回答ありがとうございました。

集計結果を載せましたのでご確認ください。この結果は学校関係者評価委員の皆様にも報告し学校評価の資料とさせていただきます。

学校でも今後の教育計画に活かして行きます。



令和2年度教育調査集計結果及び3年間の比較

杉並区立東田中学校

結果をご報告いたします。肯定率の値は上段がH30、中段がR1、下段が今年度の結果です。

保護者肯定率

保護者肯定率				1 学年	2 学年	3 学年
1	学校経営	学校生活全般	子どもの学校生活は、全体として満足できるものである。	76%	90%	68%
				80%	80%	90%
				73%	71%	82%
2		一貫教育／ 異校種の協働	連携する小・中学校による小中一貫教育(小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等)が進められている。	68%	68%	57%
				61%	64%	72%
				38%	38%	38%
3		学校評価	学校は、自校の教育活動に関する評価結果とそれに基づく改善策等の情報を提供している。	46%	49%	45%
				49%	50%	56%
				41%	49%	53%
4	学級経営	学校では、子どもが安心・安全な学校生活を送ることができる学級づくりを行っている。	63%	78%	75%	
			72%	76%	86%	
			83%	76%	85%	
5	学習指導	個に応じた指導		—	—	—
				—	—	—
				—	—	—
6		学習成果の実感	子どもは、学校の授業を通して、分かることやできることが増えている。	66%	83%	68%
				73%	64%	72%
				63%	63%	83%
7		学習評価	学校は、子どもの学習状況を適正に評価している。	63%	71%	41%
				63%	56%	68%
				64%	57%	78%
8	教材教具 (ICT)	学校は、ICT機器(電子黒板やデジタル教科書等)を活用した授業を行っている。	62%	70%	58%	
			59%	63%	72%	
			59%	53%	78%	
9	系統的 連続的指導		—	—	—	
			—	—	—	
			—	—	—	
10	道徳教育	子どもは、学校での生活を通して、他者と共によりよく生きるための力が育まれている。	76%	83%	64%	
			72%	69%	84%	
			75%	69%	85%	
11	体育健康教育	子どもは、学校での生活を通して、体力や食、生活習慣をはじめ健康な生活を送る力が育まれている。	82%	87%	76%	
			71%	76%	82%	
			75%	72%	82%	
12	特別支援教育	研修 理解啓発	学校は、子どもたちの発達に関する課題など、障害理解を深める情報を提供している。	29%	32%	33%
				35%	32%	48%
				27%	37%	27%
13	地域と共に在る学校		学校は、家庭や地域と連携・協力して教育活動を行っている。	72%	76%	58%
				70%	58%	80%
				59%	56%	73%
計				64%	71%	58%
				64%	63%	74%
				60%	58%	70%

平成30年度肯定率より課題とした項目

60%未満

	左の保護者集計結果と生徒集計結果の質問項目が同じものに高さに合わせてあります。通常の教育活動が行えていないこともあり、項目によって「回答不能」の回答が多く肯定率が低くなっていますが、生徒、保護者のアンケート結果を基に今後の教育活動を改善していきます。						
	生徒肯定率				1 学年	2 学年	3 学年
4	学級経営		先生は、クラスのみんなが分かり合い、協力し合えるようにしてくれている。	63%	80%	63%	
				85%	64%	68%	
				91%	80%	89%	
5	学習指導	個に応じた指導	授業では、自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、個別に教えてくれている。	22%	52%	37%	
46%				35%	46%		
55%				47%	50%		
6		学習成果の実感	学校の授業によって、分かることやできることが増えている。	68%	81%	53%	
85%				66%	67%		
92%				76%	82%		
7		学習評価	先生は、授業で自分ができたことを誉めてくれたり、間違えたところを教えてくれたりしている。	49%	70%	50%	
63%				48%	55%		
72%				67%	62%		
8		教材教具（ICT）	先生は、授業において電子黒板やデジタル教科書を活用している。	94%	95%	78%	
88%				81%	95%		
96%				90%	93%		
9		系統的・連続的指導	先生は、今の授業で学習していることが、前の授業や今後の授業とどのようにつながっているか、教えてくれている。	49%	71%	37%	
73%				53%	68%		
80%				63%	74%		
10	道徳教育	道徳の時間では、友達や家族、地域の人たち共によりよく生きることの大切さについて、みんなで話し合っている。	60%	74%	37%		
77%			58%	75%			
84%			76%	73%			
11	体育・健康教育	先生は、健康な生活を送るために必要なことを教えてくれている。	68%	70%	50%		
71%			54%	65%			
77%			68%	73%			
12				—	—	—	
				—	—	—	
				—	—	—	
13	地域と共に在る学校	先生は、地域の人たちと協力しながら、授業や学校行事をよりよくしてくれている。	44%	64%	29%		
58%			46%	54%			
46%			40%	41%			
計				57%	73%	48%	
				72%	56%	66%	
				77%	67%	71%	

[illegible]